勇気凛々

No. 386

あおいりんご

JCI Hirosaki

発行日：2021年９月30日

発行人：公益社団法人弘前青年会議所　弘前市大字東長町47－2
TEL：0172－34－4458　URL：https://hirosakijc.com/

青少年事業 ～潜入！真夏の夜の弘前城～

８月21日（土）真夏の夜の弘前城に市内小学生が集結。

弘前青年会議所の重要事業である青少年育成事業が開催されました。子どもたちは、弘前城について学び、昼ではなく夜の弘前公園を歩き、弘前城天守に登るという普段できない体験をしてもらいました。コロナ禍で外出など制限されている中で、弘前でしか体験出来ない最高の思い出を作り、弘前市を好きになってもらうきっかけになったのではと考えています。

参加者からは「忍者の体験や勉強が初めてで楽しかった」や夏休み、どこにも行けなかったが最後にひと夏の思い出ができて良かった」と多くの喜びの声を頂きました。

弘前青年会議所は今後も子どもたちと地域を繋ぐ郷土愛を育むため、各種事業を展開して参ります。

弘前クエストⅡ事業

感染拡大を防止しながらも経済活動を維持活性化する取り組みを行い、経済を持続させるため、弘前青年会議所では「弘前クエストⅡ」を実施いたしました。今後も継続した新型コロナ対策事業を行ってまいりたいと思いますので続報にご期待ください。

【応募方法】

①弘前市内の店舗で、商品の購入やサービスを受けた際のレシートをスマートフォン等デジタルカメラで撮影する。
②WEB上（LINE・Twitter又は専用サイト等）で必要事項を入力し、レシート画像を添付して、希望コースに応募する。

ヒロサキクエストⅡ

レシート有効期間　2021年8月16日～9月30日
応　募　締　切　2021年9月30日

参考：昨年実施の弘前クエストの様子

※事業詳細はこちらからご確認できます

6月例会

6月例会『激論！弘前JCにとって最適な法人格とは!?』が開催されました。ディベートの手法を活用する事で、問題の本質に迫る、まさに『激論』となりました。

7月例会

7月例会『弘前センセーショナルJCゲーム！』を開催致しました。JCI公認研修プログラム「JCゲーム」は理事長を目指すカードゲームですが、「チーム」で困難を乗り越えることの重要性を認識し、実際のJC運動に繋がる多くの気付きもありました。

「創立70周年記念式典の開催に向けて」

いよいよ、10月２日（土）開催予定の創立70周年記念式典が迫ってまいりました。県内での新型コロナウイルス感染症の感染者が急増したことにより実行委員会で開催方法を協議した結果、非常に残念ではありますが飲食を伴う記念祝賀会は中止とし、記念式典につきましては参集範囲を当会会員及び特別会員のみに変更して開催することに致しました。実行委員会としましても苦渋の決断ではございましたが、創立70年という節目に、これまでの弘前青年会議所を築いてこられた諸先輩方や同じ青年会議所の同志の皆様、日頃よりお世話になっている地域の皆様への感謝の想いをお伝えしたいという気持ちは変わることはありません。また、記念式典当日は今後10年間の運動方針である長期ビジョンを発表致します。記念式典の模様につきましては、我々の感謝の気持ちと併せて今後皆様にお伝えしたいと考えておりますのでご期待下さい。

公益社団法人 弘前青年会議所　創立70周年記念式典　10月2日(土)弘前市民会館

70th

つなぐ ～想いを受け継ぎ、次代へつなげる～

第１０６回通常総会開催

８月10日（火）弘前青年会議所第106回通常総会を行いました。選挙によって選出された2022年度の理事長候補者太田脩皓君はじめ、理事候補者が選任されました。単年度制を採用している当団体ですが、今年度事業含め、次年度に向けての運動もますます加速させていきます。引き続き、弘前青年会議所の運動にご注目ください。

アカデミー大学第３講座開催

～白神山地で世界一のブナ原生林散策の予定でしたが・・・～

８月28～29日に開催予定であったアカデミー大学でしたが、県内のコロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、オンライン理事長講話のみでの変更開催となりました。

当初予定されていた、１日目の世界一のブナ原生林散策は中止となりましたが、２日目の講座は当会議所の小山田理事長が県内理事長を代表し講話を行いました。JC入会のきっかけや、これまでの理事経験の苦労、コロナ禍における青年会議所運動の工夫など多岐にわたりお話しいただきました。

新入会員紹介

絆MIRAI委員会　**寺田　一樹 君**

㈱ＴＳねっとワーク

2021年度スカウト委員会は「70周年を70人」で迎えるべく、会員拡大活動を行っております。近年の会員減少傾向は、人口減少社会を反映してか特に顕著です。また、今回の新型コロナウィルス流行に伴う地域経済活動の停滞によって、状況はさらに厳しくなりつつあります。しかし、このような厳しい時だからこそ、かけがえのない仲間との連携こそが事態を打破する近道であると信じています。寧ろ、今こそがJC運動を発信するべき時であると捉えて活動に邁進していく所存です。

ホームページはこちらから　Facebookはこちらから　Twitterはこちらから